

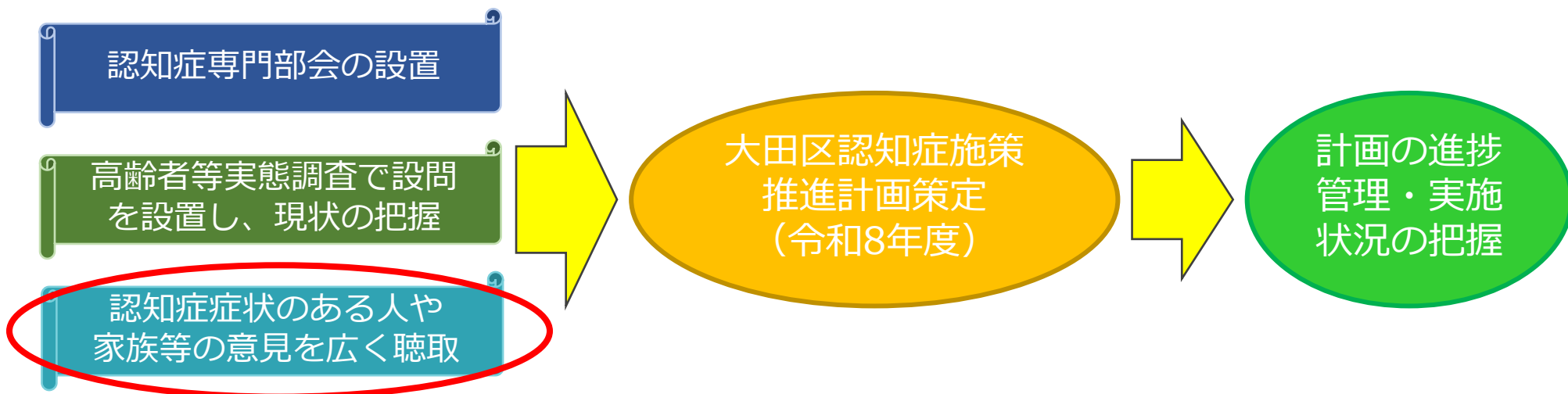
認知症カフェのアンケート結果について

- ・ 認知症カフェの訪問にあたって
- ・ 認知症カフェの訪問実績及びアンケート受領枚数
- ・ 認知症カフェの参加者及びアンケート結果について

認知症カフェ訪問の経緯・今後の予定

- 令和8年度の大田区認知症施策推進計画策定に向けて、高齢福祉課計画担当は、令和7年5月から8月にかけて区内26か所で実施されている認知症カフェを訪問し、事業に参加している認知症症状のある人や、自身の介護予防のために参加されている方、また、主催者であり支援者でもある包括職員等から広く話を伺った。
- 2回目の訪問は、令和7年10月から令和8年2月にかけて実施した。引き続き参加者との対話を通じて広く声を聴取することに加え、参加者に対してA4両面のアンケートを実施した。アンケートについては、集計結果をグラフ化し、認知症カフェの参加者の傾向を把握することや、各包括へアンケートの分析結果を共有し、今後の事業展開に活用できるように取り組んだ。

※11月頃に包括入新井で新たに認知症カフェが立ち上がったため、現在区内の認知症カフェは27か所です。



認知症カフェの訪問実績及びアンケート受領枚数

(1) 大森圏域

NO.	地域包括支援センター	名称	訪問日	アンケート 受領枚数
1	大森	こらぼでオレンジカフェ	R8.1.14	17枚
2	平和島	ふるはまカフェ	R7.12.25	20枚
3	平和島	オレンジカフェinデニーズ大森中店	R7.11.20	6枚
4	入新井	入新井オレンジカフェ	R8.2.17	15枚
5	馬込	オレンジカフェ(馬込)	R7.12.25	6枚
6	南馬込	オレンジCAFE南馬込「みんなの広場」	R7.11.28	6枚
7	徳持	おれんじカフェ とくもち	R7.11.19	10枚
8	新井宿	オレンジ茶房「縁」	R7.12.24	34枚

(2) 調布圏域

NO.	地域包括支援センター	名称	訪問日	アンケート 受領枚数
1	嶺町	オレンジカフェ 嶺町スタイル	R7.11.21	5枚
2	田園調布	オレンジカフェでんえん	R8.1.20	8枚
3	たまがわ	千鳥のえんがわ	R7.11.7	4枚
4	たまがわ	オレンジカフェ「つなが～る」	R7.12.10	11枚
5	久が原	オレンジカフェ「つなが～る」	R8.2.6	13枚
6	上池台	オレンジカフェ上池台 和の輪(わのわ)	R8.1.13	3枚
7	千束	オレンジカフェ千束	R8.2.19	4枚

認知症カフェの訪問実績及びアンケート受領枚数

(3) 蒲田圏域

NO.	地域包括支援センター	名称	訪問日	アンケート受領枚数
1	六郷	笑顔の会	R8.1.27	11枚
2	西六郷	ぷらっとカフェ	R8.1.26	30枚
3	やぐち	ハタチの会	R7.11.6	12枚
4	やぐち	ふらっと、ぴあっと、くすっとの会	R7.11.4	14枚
5	西蒲田	オレンジカフェ	R8.1.28	3枚
6	蒲田	オレンジカフェかまた	R7.12.24	10枚
7	蒲田東	いちごいち会	R8.2.2	8枚
8	蒲田東	オレンジカフェ	R8.2.18	10枚

(4) 糀谷・羽田圏域

NO.	地域包括支援センター	名称	訪問日	アンケート受領枚数
1	大森東	喫茶 ひなたぼっこ	R7.12.24	9枚
2	糀谷	新オレンジカフェ	R7.12.16	13枚
3	糀谷	オレンジカフェ(サミット大田大鳥居店)	R7.10.28	27枚
4	羽田	オレンジカフェ「つながーる」	R7.11.6	10枚

★区内27か所の認知症カフェでアンケートを実施し、アンケート受領枚数は319枚でした。
 (大森圏域：8か所・114枚、調布圏域：7か所・48枚、蒲田圏域：8か所・98枚、糀谷・羽田圏域：4か所・59枚)
 ★アンケートについては、ボランティアや看護実習生にもご回答いただいたため、アンケートの受領枚数と区民の有効回答数(294人)は一致しません。

認知症カフェの参加者及びアンケート結果について

アンケートの調査項目について

- 認知症カフェの参加者に対して、以下の調査項目でアンケートを実施した。（A 4 両面刷り）

オレンジカフェ 参加者アンケート

大田区高齢福祉課

①参加者の属性 (性別・年代)

問1 あなたの性別を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

1 男性	2 女性	3 その他
------	------	-------

問2 あなたの年代を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

1 64歳以下	2 65歳から74歳	3 75歳から84歳	4 85歳以上
---------	------------	------------	---------

問3 過去にオレンジカフェに参加したことはありますか。
(あてはまるもの1つに○)

1 参加したことがある(他の会場を含む)
2 参加したことはない(今回が初めての参加)
3 わからない

問3で「1 参加したことがある(他の会場を含む)」と回答した方に伺います。

問3-1 オレンジカフェに参加してどれくらい経ちますか。
(あてはまるもの1つに○)

1 1か月から半年程度	3 1年以上3年未満
2 半年から1年程度	4 3年以上

問4 オレンジカフェに参加してよかったと感じることはありますか。
(あてはまるもの1つに○)

1 大に感じる	3 どちらかといえば感じない
2 どちらかといえば感じる	4 わからない

問4で「1 大に感じる」、「2 どちらかといえば感じる」と回答した方に伺います。

問4-1 どのような場面で参加してよかったと感じましたか。(自由記載)

何かあればご記入ください

裏面へ続きます

②参加状況及び 効果 (参加年数・参加 した効果等)

問5 認知症になった人について、あなたが最も近いと感じるイメージを
ご回答ください。(あてはまるもの1つに○)

- 1 認知症になっても、ほぼ従来通りの自立した生活ができている
- 2 認知症になっても、地域のサポートを受けながら、住み慣れた地域で生活が続けられる
- 3 認知症になると、医療や介護等のサービスが必要となり、住み慣れた地域での生活継続が困難になる
- 4 認知症になると、症状が進行し、徐々に自立した生活が困難になる
- 5 わからない

③認知症に対する イメージ (令和7年度大田 区高齢者等実態調 査と同様の設問)

問6 オレンジカフェで今後実施してほしい講座やイベントはございますか。
(自由記載)

何かあればご記入ください

アンケートは以上です。
ご協力いただきありがとうございました。

※アンケートの回答内容は、令和8年度に策定する大田区認知症施策推進計画
の参考資料として活用させていただく予定です。

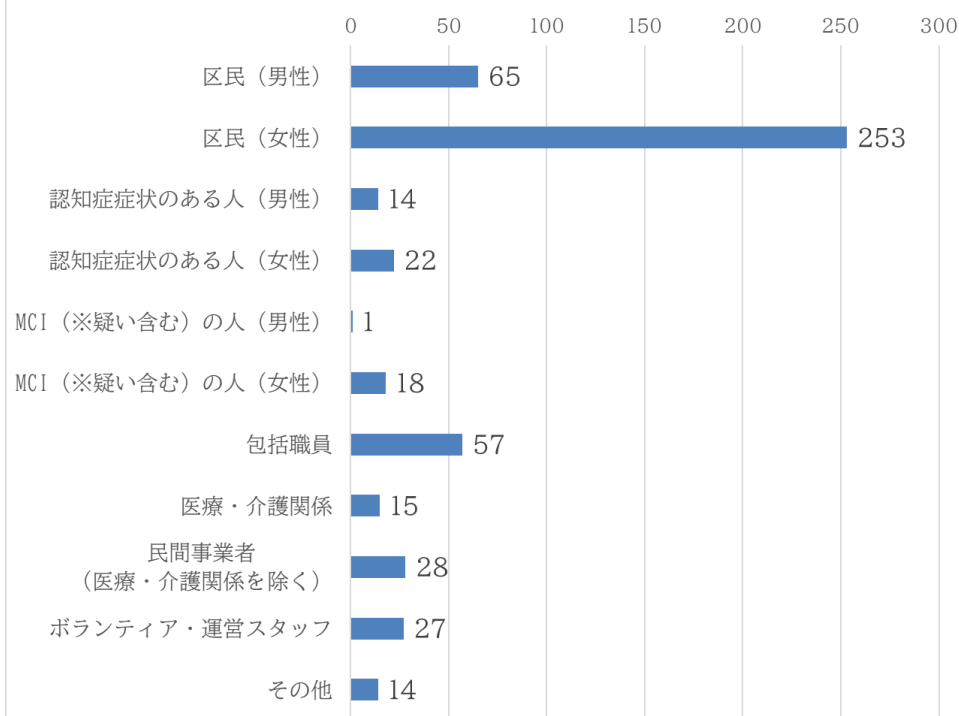
実施場所 NO.

認知症カフェの参加者及びアンケート結果について

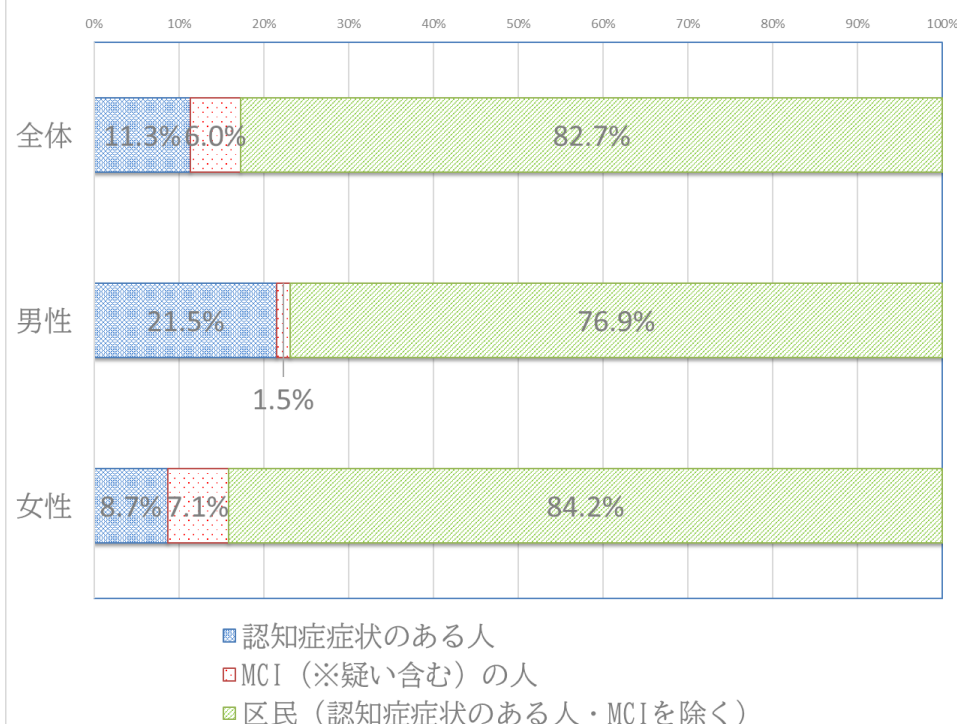
(1) 参加者の種別及び参加延べ人数、区民の参加者の内訳

- 認知症カフェの参加者を見ると、区民の方が延べ318人（実人数は303人）参加しており、女性の参加者数が男性に比べて、約4倍多い結果となった。また、同じ包括で認知症カフェを2か所実施していることもあり、どちらにも参加している人が数名見られた。
- 認知症症状のある人及びMCI（※疑い含む）の人を合わせた参加割合は、全体の2割弱であった。
- 女性の参加者に話を伺ったところ、予防や健康づくりのために参加しているという声が、どの会場でも多くあった。

(1) 認知症カフェの参加者種別及び参加延べ人数



区民の参加者の内訳



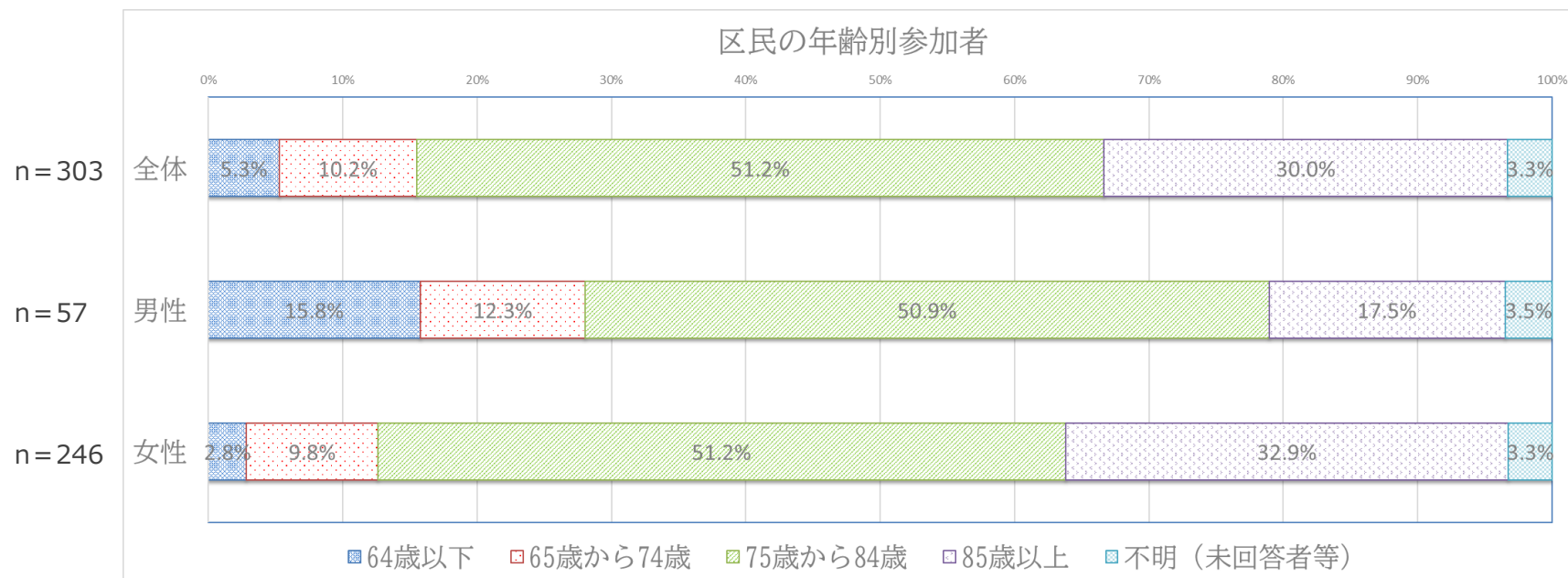
※その他では、施設入所者の介護者や実習生等を計上しています。
※区民の参加者の実人数は、男性57人、女性246人です。

認知症カフェの参加者及びアンケート結果について

(2) 区民の年齢別参加者（実人数）

- 認知症カフェの参加者を年齢別で見ると、75歳から84歳までの方で半数を占めており、次いで85歳以上の方が多く見られた。
- 男性では64歳以下が15.8%を占めたが、参加者の一人は「認知症やその他の病気で家族の心配事に役立てたい」という理由で参加しており、他にも、医師が講師を務めている認知症カフェでは、親の介護や自分のために参加している方も見受けられた。

参加者	男性	女性	全体	男性	女性	合計
64歳以下	9	7	16	15.8%	2.8%	5.3%
65歳から74歳	7	24	31	12.3%	9.8%	10.2%
75歳から84歳	29	126	155	50.9%	51.2%	51.2%
85歳以上	10	81	91	17.5%	32.9%	30.0%
不明（未回答者等）	2	8	10	3.5%	3.3%	3.3%



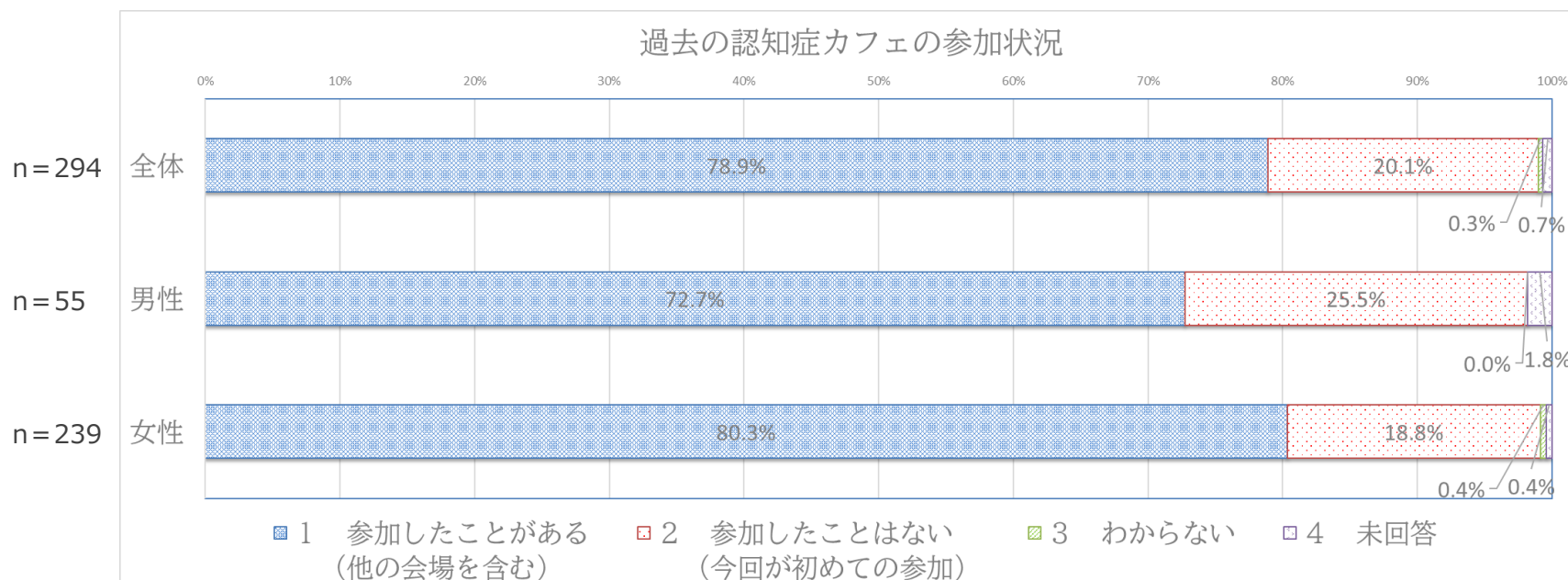
認知症カフェの参加者及びアンケート結果について

(3) 過去の認知症カフェの参加状況（実人数のうちアンケート回答者のみ）

- 『過去に認知症カフェに参加したことはありますか。』という質問に対しては、男女ともに7割を超える参加者が「参加したことがある」と回答した。また、過去の参加状況において、男女で大きな差は見受けられなかった。
- 「参加したことはない（今回が初めての参加）」と回答した人に話を伺ったところ、「今回のテーマに興味があって参加した」、「同じマンションに住む友人から誘われた」、「包括職員に案内されて参加してみたいと思った」などの声があった。

選択肢	男性	女性	合計	男性	女性	合計
1 参加したことがある（他の会場を含む）	40	192	232	72.7%	80.3%	78.9%
2 参加したことはない（今回が初めての参加）	14	45	59	25.5%	18.8%	20.1%
3 わからない	0	1	1	0.0%	0.4%	0.3%
4 未回答	1	1	2	1.8%	0.4%	0.7%

※アンケート
未回答者9人
を除きます。



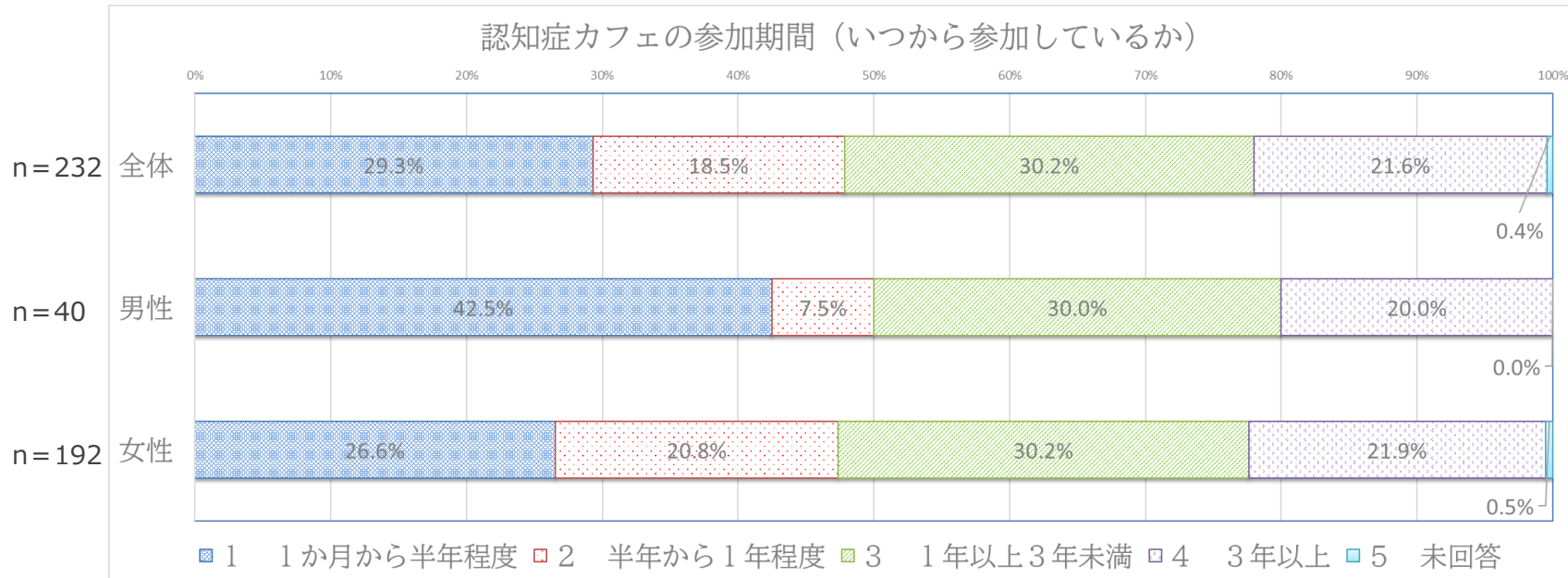
認知症カフェの参加者及びアンケート結果について

(4) 認知症カフェの参加期間 ((4) で「参加したことがある」と回答した人)

- (4) で「参加したことがある」と回答した232人に対して、『認知症カフェに参加してどれくらい経ちますか。』という質問に対しては、参加してから1年未満と1年以上でおおむね半々という結果であった。
- 「3年以上」と回答した方々に話を伺ったところ、「私はここの認知症カフェの立ち上げの時から参加している」といった発言が複数の認知症カフェで確認された。

選択肢	男性	女性	合計	男性	女性	合計
1 1か月から半年程度	17	51	68	42.5%	26.6%	29.3%
2 半年から1年程度	3	40	43	7.5%	20.8%	18.5%
3 1年以上3年未満	12	58	70	30.0%	30.2%	30.2%
4 3年以上	8	42	50	20.0%	21.9%	21.6%
5 未回答	0	1	1	0.0%	0.5%	0.4%

※アンケート
未回答者9人
を除きます。



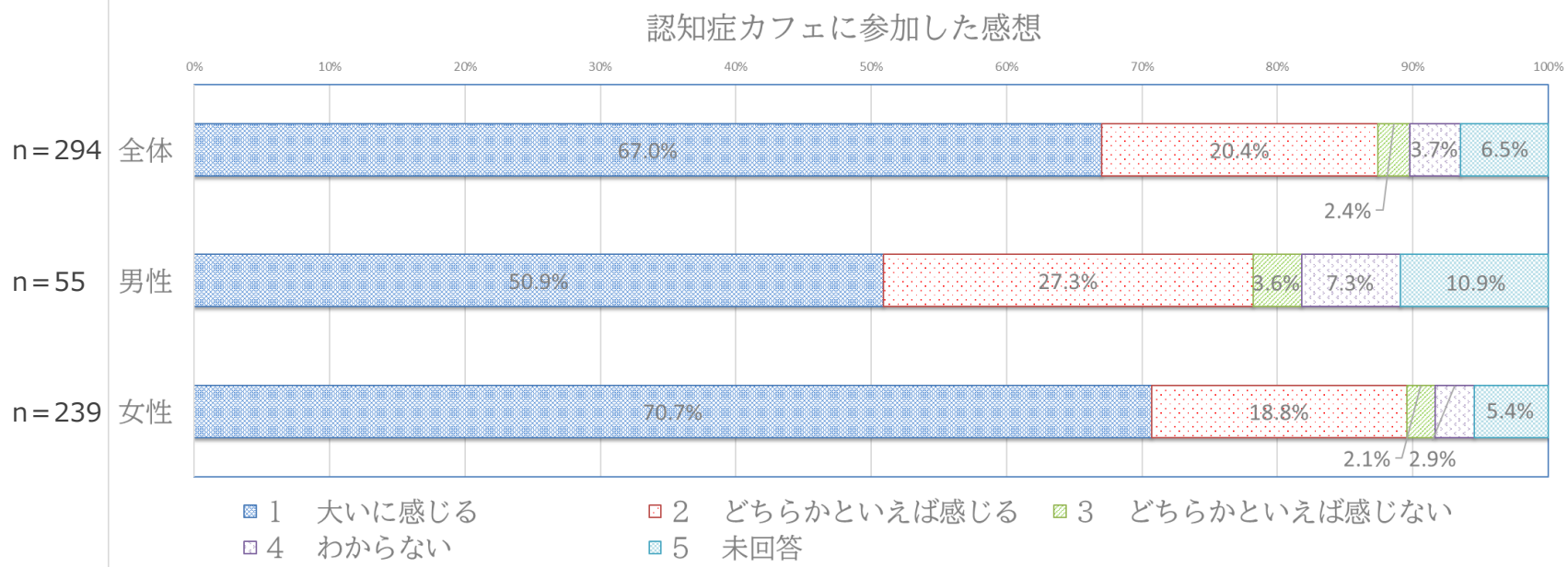
(5) 認知症カフェに参加した感想（実人数のうちアンケート回答者のみ）

★『認知症カフェに参加してよかったと感じた場面』については、16ページ以降を参照。

- 『認知症カフェに参加してよかったと感じることはありますか。』という質問に対しては、全体で8割を超える参加者が「大いに感じる」または「どちらかといえば感じる」と回答した。また、「大いに感じる」と回答した女性の割合は7割を超えていた。
- 「どちらかといえば感じない」、「わからない」と回答した方及び「未回答」を合わせた37人の過去の参加状況を確認したところ、22人が初めての参加であった。

選択肢	男性	女性	合計	男性	女性	合計
1 大いに感じる	28	169	197	50.9%	70.7%	67.0%
2 どちらかといえば感じる	15	45	60	27.3%	18.8%	20.4%
3 どちらかといえば感じない	2	5	7	3.6%	2.1%	2.4%
4 わからない	4	7	11	7.3%	2.9%	3.7%
5 未回答	6	13	19	10.9%	5.4%	6.5%

※アンケート
未回答者9人
を除きます。

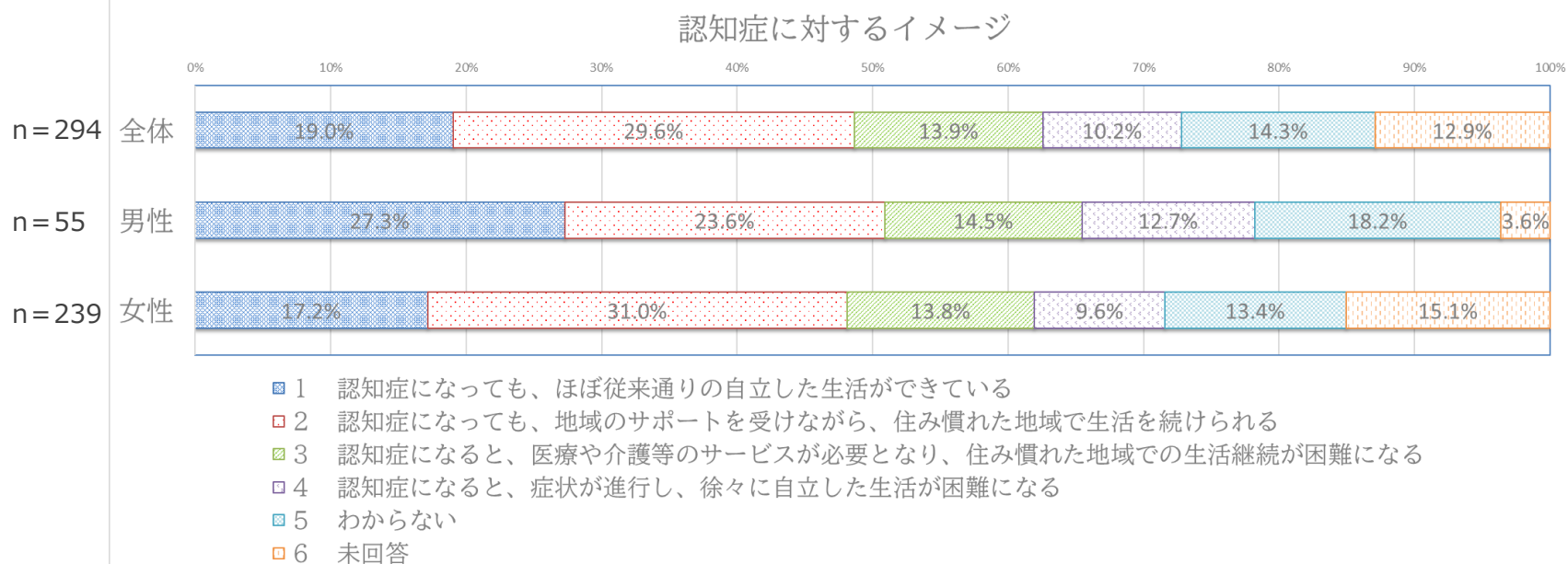


(6) 認知症に対するイメージ①（実人数のうちアンケート回答者のみ）

- 『認知症になった人について、あなたが最も近いと感じるイメージをご回答ください。』という質問に対しては、「1 認知症になっても、ほぼ従来通りの自立した生活ができている」、「2 認知症になっても、地域のサポートを受けながら、住み慣れた地域で生活が続けられる」と回答した割合が、全体で48.6%という結果であった。この結果は男女ともに、高齢者等実態調査の結果よりも高い割合となった。※高齢者一般調査では、1の選択肢を回答した方は4.7%、2の選択肢を回答した方は23.1%であった。

選択肢	男性	女性	合計	男性	女性	合計
1 認知症になっても、ほぼ従来通りの自立した生活ができている	15	41	56	27.3%	17.2%	19.0%
2 認知症になっても、地域のサポートを受けながら、住み慣れた地域で生活が続けられる	13	74	87	23.6%	31.0%	29.6%
3 認知症になると、医療や介護等のサービスが必要となり、住み慣れた地域での生活継続が困難になる	8	33	41	14.5%	13.8%	13.9%
4 認知症になると、症状が進行し、徐々に自立した生活が困難になる	7	23	30	12.7%	9.6%	10.2%
5 わからない	10	32	42	18.2%	13.4%	14.3%
6 未回答	2	36	38	3.6%	15.1%	12.9%

※アンケート
未回答者9人
を除きます。

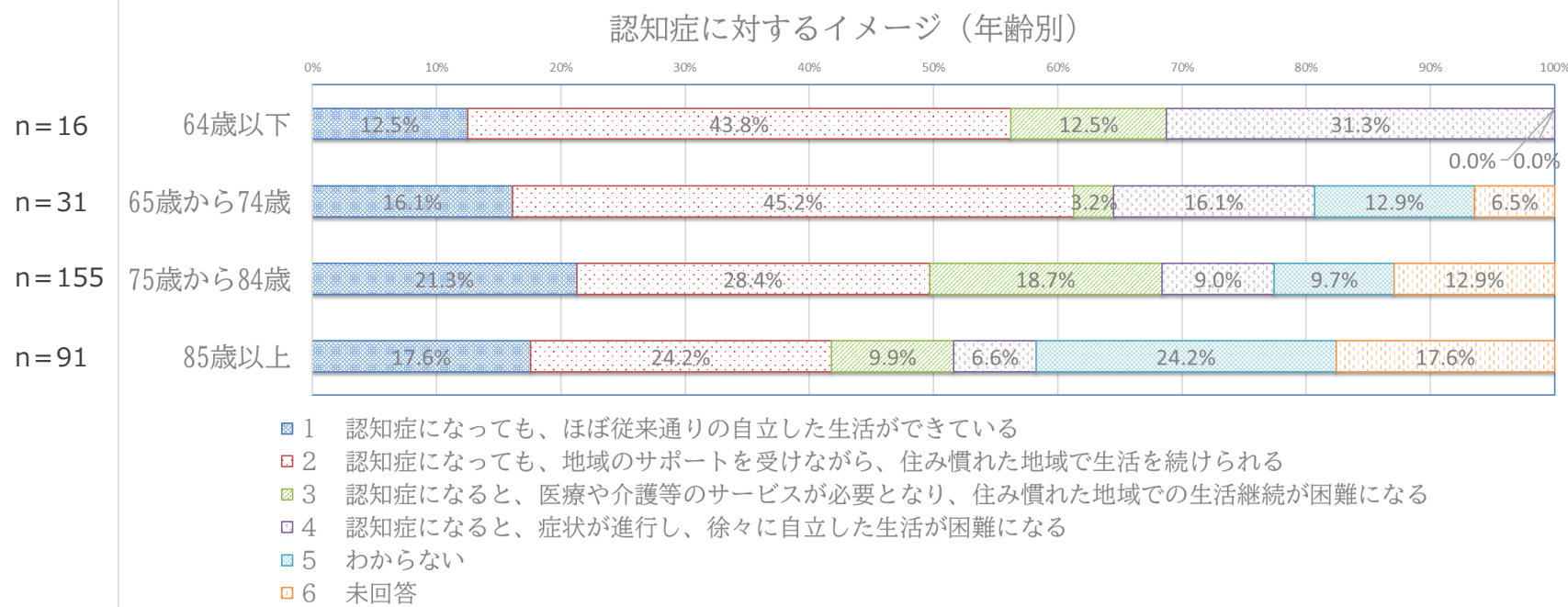


(6) 認知症に対するイメージ② (年齢別)

- 『認知症になった人について、あなたが最も近いと感じるイメージをご回答ください。』という質問に対して、年齢別で見ると、「2 認知症になっても、地域のサポートを受けながら、住み慣れた地域で生活を続けられる」と回答した割合が、どの年齢においても一番多い割合を占めた。また、85歳以上の回答者において「5 わからない」と回答した方及び「6 未回答」の割合が4割程度となったが、そもそも回答自体が難しい方もいれば、アンケートの裏面に気づかなかったことで回答を忘れてしまった方もいた。

年齢別	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
64歳以下	2	7	2	5	0	0	12.5%	43.8%	12.5%	31.3%	0.0%	0.0%
65歳から74歳	5	14	1	5	4	2	16.1%	45.2%	3.2%	16.1%	12.9%	6.5%
75歳から84歳	33	44	29	14	15	20	21.3%	28.4%	18.7%	9.0%	9.7%	12.9%
85歳以上	16	22	9	6	22	16	17.6%	24.2%	9.9%	6.6%	24.2%	17.6%

※アンケート
未回答者9人
を除きます。



(7) オレンジカフェで今後実施してほしい講座やイベント①（大森圏域）

○『認知症カフェで今後実施してほしい講座やイベントはございますか。』という質問に対しては、以下のような回答があった。（抜粋）

< 包括大森 >

- ・参加者一人一人に関係のある内容があると良い。グループに分かれての時間があると良い！（5～8人前後）
- ・一人暮らしの不安があります。これからどのような区の援助があるのか知りたい。
- ・足腰を鍛える運動

< 包括平和島 >

【ふるはまカフェ】

- ・今まで通りで良いです。
- ・体操（他1件）

【オレンジカフェinデニース大森中店】

- ・高齢者とペットの問題
- ・終活の手続き

< 包括入新井 >

- ・オレンジカフェでいろんなシニア層の交流の場になれば良い。

< 包括南馬込 >

- ・認知症の方とお話できればと思っています。
- ・話が中心なので、体を使うことや歌ったり運動をしたい。
- ・とにかく人を集めましょう。

< 包括徳持 >

- ・この場所では難しいですが、体を動かせるようなこともしたい。
- ・美術館等での対話型鑑賞等

< 包括新井宿 >

- ・アートのおしゃべり会を使った対話型鑑賞。
- ・認知症予防のために生活でやると良いことを教えてほしい。
- ・老いじたくの準備について説明してほしい。
- ・独居老人の生活の仕方。老衰に向けての心構えなど。
- ・皆で歌を歌ったりできると良い。
- ・脳トレ体操
- ・楽しい催し物をやっていただければと思っています。
- ・認知症予防に関するゲームは、皆様が参加できるので良い。

(7) オレンジカフェで今後実施してほしい講座やイベント②（調布圏域）

○『認知症カフェで今後実施してほしい講座やイベントはございますか。』という質問に対しては、以下のような回答があった。（抜粋）

< 包括嶺町 >

- ・施設等の案内や内容を知りたい。
- ・専門家の詳しい情報等

< 包括田園調布 >

- ・年寄りの施設（特養など）についての現状等を聞きたいです。
- ・講座を聞くだけでなく、誰でも参加型のものがあれば良いと思う。

< 包括たまがわ >

【千鳥のえんがわ】

- ・現状維持でよろしいかと思えます。
- ・話せる機会が欲しい。

【オレンジカフェ「つなが〜る」】

- ・認知症予防の方法。認知症本人や家族の体験談。
- ・頭の体操と色々な健康のための話など。
- ・医療のお話を続けてほしい。

< 包括久が原 >

- ・医師の日常生活（食生活）に関するレクチャーを増やしていただきたい。
- ・色々なエクササイズを続けてほしい。
- ・みんな合同で声を出して歌を歌う。
- ・ボッチャ。帰りの時間に合唱など出来れば良い。
- ・折り紙教室など手先を使うこと。
- ・今のところ満足しております。

< 包括上池台 >

- ・スマホ教室（オレオレ詐欺対策も兼ねて）

< 包括千束 >

- ・実際に認知症の親がいて、初めて他の方と話を聞けたりするだけで助かりましたので、イベント等の希望はございません。

(7) オレンジカフェで今後実施してほしい講座やイベント③（蒲田圏域）

○『認知症カフェで今後実施してほしい講座やイベントはございますか。』という質問に対しては、以下のような回答があった。（抜粋）

< 包括六郷 >

- ・体操、ボケ防止運動
- ・ゲームで楽しみたい。
- ・いつも良い場所に来ることが楽しい。雰囲気が良いです。

< 包括西六郷 >

- ・認知症の人の話（若年性）
- ・色々な体験談や生活の必要なことを教えてほしい。
- ・筋力アップ、読書会
- ・歌を歌う（コーラス等）
- ・もっと参加者（お客さま）を増やせると良いです。

< 包括やぐち >

【ハタチの会】

- ・知らない人とのおしゃべりが楽しいです。
- ・レース編み。折り紙でお花を作りたい。
- ・月に2回くらいやってほしい。
- ・今のままで良いです。

< 包括やぐち >

【ふらっと、ぴあっと、くすっとの会】

- ・認知症を私も含めてもっと身近に感じられるような講座
- ・できるだけ認知症のことについて知りたいです。
- ・パソコンやスマホの使い方について

< 包括西蒲田 >

- ・多くの方の体験談等を聞きたい。

< 包括蒲田 >

- ・物作りの講習等
- ・地域の、というより大田区の地域学を学びたい。

< 包括蒲田東 >

【いちごいち会】

- ・体操など。歌も良いと思う。
- ・歌の発表会に参加したい。
- ・何でもやってみたい。楽しいことが良いです。

(7) オレンジカフェで今後実施してほしい講座やイベント④（蒲田東及び糀谷・羽田圏域）

○『認知症カフェで今後実施してほしい講座やイベントはございますか。』という質問に対しては、以下のような回答があった。（抜粋）

< 包括蒲田東 >

【オレンジカフェ】

- ・椅子に座ったままで軽い体操。
- ・今後も色々な講座をお願いします。

< 包括大森東 >

- ・歌、会話。
- ・手先を使うことを体験したいです。
- ・認知症を有している方による勉強会。
- ・知人に会ってたくさんおしゃべりがしたい。
- ・今まで通りでお願いします。

< 包括糀谷 >

【新オレンジカフェ】

- ・体操など。歌も良いと思う。
- ・歌の発表会に参加したい。
- ・何でもやってみたい。
- ・楽しいことが良いです。

< 包括糀谷 >

【オレンジカフェ（サミット大田大鳥居店）】

- ・今まで通りで良いと思います。（他2件）
- ・運動系をお願いしたいです。
- ・身体を動かす体操が出来れば嬉しいです。月3～4回は続けてほしいです。
- ・ボードゲーム。
- ・お化粧。
- ・古典芸能、紙芝居。

< 包括羽田 >

- ・体操の講座
- ・今日は脳トレをして、本当に楽しい時間を過ごせました。
ふれあいが大切！！
- ・今は元気でシニアステーションを利用していますが、自分が思うようにできなかったときにどうすれば良いのか等の講座もあればいいなと思いました。

(8) 認知症カフェに参加してよかったと感じた場面①

○『どのような場面で参加してよかったと感じましたか。』という質問に対しては、以下のような回答があった。(抜粋)

< 包括大森 >

- ・ 医者に行く時くらいしか外出しないので、色々刺激になる。
- ・ 人との付き合いが増える。
- ・ 誰かに会えるから。
- ・ 交流の一つになり、外出できる。
- ・ 参加することで、お話ができて、大事な時間です。
- ・ 前回、脳神経外科のDr.の講演会を受講し、大変勉強になりました。姉が認知症になり、私も心配でしたが、参考になります。
- ・ 色々知らなかったことを聞いて良いこと。

< 包括平和島 >

【ふるはまカフェ】

- ・ タメにもなるし、楽しい。
- ・ 皆様のお話を聞いていて楽しい。
- ・ いつも楽しい。
- ・ とても楽しいところです。
- ・ 色々な催しがあり、参加型が楽しくて心穏やかになる。
- ・ 人を楽しませるにはどうするか、参考になります。
- ・ 勉強になることが多い。自分の健康のため。
- ・ 落語。紙芝居。

【オレンジカフェinデニーズ大森中店】

- ・ いろんな人と会える。いつも一人なので楽しい。
- ・ 一人だと退屈だけど、ここに来るといろんな人と話せて楽しい。
- ・ お茶を飲みながらおしゃべりができること。
- ・ ざっくばらんにお話しできる場として、とても心強く思います。感謝しています。

(8) 認知症カフェに参加してよかったと感じた場面②

○『どのような場面で参加してよかったと感じましたか。』という質問に対しては、以下のような回答があった。(抜粋)

< 包括入新井 >

- ・他の人と話ができる。
- ・人との交わり・皆さんとお話しが出来て良かったです。
- ・シニアセンターの方と色々お話ができる。
- ・楽しかった。みんなで楽しくしているところ。
- ・ラジオ体操で顔は知っているけど、そんな方と親しくお話できて良かったと思う。

< 包括馬込 >

- ・知識が得られたこと。
- ・福祉用具を実物で見られたこと。
- ・認知症のことを知れたこと。

< 包括南馬込 >

- ・人とのコミュニケーション。人と話し、笑うこと。
- ・皆さんとお話が出来て楽しいです。
- ・同世代の人との会話。
- ・色々な話に興味湧いてきて楽しいです。

< 包括徳持 >

- ・人と話すことが出来る。
- ・色々な方と話が出来たこと。
- ・参加者の方とお話が出来て楽しい。また、知らないことも知ることが出来る。
- ・いろいろ勉強になります。講座ではタメになることも多いです。
- ・知らなかったことが分かり、とても嬉しい。
- ・知らない知識を得られること。参加者と話が出来ること。

< 包括新井宿 >

- ・楽しく皆さんとお話できることが良かった。
- ・色々な人とお話できるのが楽しく感じます。
- ・ビンゴ等やるときに、笑えて楽しくしているところ。あと、クイズ等も楽しいです。係の方が大変親切な姿が良いと思います。
- ・雰囲気楽しい。勉強になることが多い。
- ・毎回やる脳トレにをいつも楽しみにしています。
- ・健康年齢を感じるもの。色々なイベントを楽しみにして参加しております。

(8) 認知症カフェに参加してよかったと感じた場面③

○『どのような場面で参加してよかったと感じましたか。』という質問に対しては、以下のような回答があった。(抜粋)

< 包括嶺町 >

- ・高齢者として自分のことが心配ですけど、他の人の話をしていると救われる感じがします。今の私におしゃべりは大事です。皆さんと話していると安心です。
- ・他の方の意見や状況が聞けて良かった。

< 包括田園調布 >

- ・認知症やその他の病気（糖尿病など）で家族の心配事に役立つ。
- ・父の介護のことなどで大いに参考になった。
- ・知らない情報を知ることができる。仲間ができて楽しい。
- ・お仲間が増えると良いです。
- ・いろんな方々の意見を聞けることが良い。
- ・経験談を生で聞ける。先生からのアドバイスがある。レジュメが参考になる。
- ・歳を取るということはこういうことだったのかと気が付きました。
- ・認知症の方々が笑いヨガ、絵を描くなど工夫して、表情豊かな生活を続けておられることに感銘を受けた。地元にお知り合いができることが如何に大切か理解できた。

< 包括たまがわ >

【千鳥のえんがわ】

- ・自由におしゃべりが楽しめること。
- ・楽しいお話が聞けるのが良いです。
- ・新しく知り合いができて話せること。

【オレンジカフェ「つなが〜る」】

- ・先生のお話を聞くこと。
- ・医師に直接聞ける。
- ・頭の体操と先生のお話。
- ・先生のお話はとても楽しく、何でも質問できること。
- ・Dr.的を絞ったお話しが聞ける。また、先生の体操は楽しい上に脳が活性化する気分で最高！
- ・先生の毎月のお話し。脳トレ出来ないながら頑張る意欲が出る。
- ・医師の方のお話もいいけど、先生のシナプソロジーが楽しい。
- ・いつもしてない動作を教えてください、楽しいです。刺激になる。
- ・人との交流がありがたい。
- ・皆さんと元気にお話が出来たとき。

（８）認知症カフェに参加してよかったと感じた場面④

○『どのような場面で参加してよかったと感じましたか。』という質問に対しては、以下のような回答があった。（抜粋）

< 包括久が原 >

- ・全てが良かったと思います。週１回になればと思います。
- ・全部良かったです。
- ・シナプソロジーとお話し。
- ・先生の体操。
- ・いつも楽しく聞いて動くこと。
- ・医師のお話し（コロナ、インフル等の話）と、先生の脳トレが参考になります。楽しいです。
- ・特にシナプソロジーが良い。
- ・皆さんと一緒にする体操が楽しい。笑顔になれる。
- ・全部新鮮で楽しく、かつ、頭の刺激にもなりました。
- ・自分自身の体力に自信が持てる。
- ・自分と他人を比べられること。

< 包括上池台 >

- ・新しい知識を得られたり、体験できたとき。

< 包括千束 >

- ・話をして時間が経つのが早い。
- ・人との会話が素晴らしい。
- ・親を見ていて困ったことなどを教えていただいて参考になる。

< 包括六郷 >

- ・毎回楽しみにしております。
- ・すごく楽しい。
- ・みんなの顔になじみが深いから、とても楽しみに来ています。
- ・種目が多くて頭の体操になる。

(8) 認知症カフェに参加してよかったと感じた場面⑤

○『どのような場面で参加してよかったと感じましたか。』という質問に対しては、以下のような回答があった。(抜粋)

< 包括西六郷 >

- ・ 認知症についての医師の話は参考になった。
- ・ 他の人の体験談を聞ける。
- ・ 体操などタメになった。
- ・ 各方面の方のお話が参考になりました。
- ・ みんなとお会いできてとても気持ちが若くなった感じがします。
- ・ 大勢の人たちと会える。
- ・ カフェがあることが楽しい。
- ・ 健康増進になる。
- ・ 朗読など声を出すこと。
- ・ 大きな声を出せる。

< 包括やぐち >

【ハタチの会】

- ・ 手の先と頭を使うので、良い刺激になります。
- ・ 楽しく会話が出来て頭を使うから。
- ・ 色々なことを教えていただき、勉強になります。
- ・ 知らない人とお話ができること。

< 包括やぐち >

【ハタチの会(続き)】

- ・ 親しい人と会話が弾むだけでなく、昔知っていた人と何年ぶりかでここで再会することができた。
- ・ 家にいても何もできないので、月一回でも参加して皆様とお話できることが嬉しいです。

【ふらっと、ぴあっと、くすっとの会】

- ・ 専門家の話が聞けたことがとても良かった。
- ・ 歩くこと、目的を持つこと、集うことができるからです。
- ・ 同じ関心を持てることや地域と交流できたこと。
- ・ 知らない人と話ができ、良い経験でした。
- ・ 自分以外の高齢者がどんなふうに過ごしているかを話し合っ、参考になることがありました。
- ・ 母が認知症になり、こちらで色々な知識を得て参考にすることができました。
- ・ 認知症は恐れるものではないと知ることができ、とても勉強になりました。

(8) 認知症カフェに参加してよかったと感じた場面⑥

○『どのような場面で参加してよかったと感じましたか。』という質問に対しては、以下のような回答があった。(抜粋)

< 包括西蒲田 >

- ・すべてが良かったと思います。
- ・介護で苦しい時、悩んでいるのは自分一人ではないんだと心強く思えたこと。

< 包括蒲田 >

- ・楽しい時間を過ごせた。
- ・物作りの講習を受けました。楽しく過ごせました。
- ・自分で物を作ることに喜びを感じます。
- ・数々のお話、毎回ありがとうございます。
- ・新しいことを経験できることが良かったです。スタッフの方が良くしてくれて楽しかったです。

< 包括蒲田東 >

【いちごいち会】

- ・色々な人と交流ができていることなど。
- ・地域包括支援センターの人々に会えたこと。
- ・もっと勉強して参加したい。
- ・勉強、顔の体操も良いと思いました。

【オレンジカフェ】

- ・色々な話が聞ける。
- ・お話の内容が分かりやすかった。
- ・色々とお話が聞けて勉強になります。
- ・色々なことが学べること。
- ・一人暮らしのため、月一回の開催が楽しみになりました。

(8) 認知症カフェに参加してよかったと感じた場面⑦

○『どのような場面で参加してよかったと感じましたか。』という質問に対しては、以下のような回答があった。(抜粋)

< 包括大森東 >

- ・お友達ができる。
- ・知人に会える。
- ・お会いすること。その日の行事を教えてもらうこと。思い出している。すごく楽しいです。
- ・今までやったことのない色々なことを体験できました。
- ・色々な講座を行ってくださり、参加される方々が笑顔多く見られることがとても良いと感じています。
- ・定期的に外出することは大切なので、オレンジカフェの存在はありがたいです。母と一緒に参加させていただき、色々と勉強になります。

< 包括桃谷 >

【新オレンジカフェ】

- ・運動が良い。
- ・自分の体の動きが分かって良かった。
- ・家を出ることが第一で、出かけることがあれば行きたいと思っています。軽い体操は最高です。
- ・楽しい。年齢を忘れる。
- ・楽しみが増えた。
- ・知らない人と会話ができる。

(8) 認知症カフェに参加してよかったと感じた場面⑧

○『どのような場面で参加してよかったと感じましたか。』という質問に対しては、以下のような回答があった。(抜粋)

< 包括穂谷 >

【オレンジカフェ（サミット大田大鳥居店）】

- ・楽しいから参加しています。
- ・いつもスタッフの方が色々楽しいことを企画してくださり、本当に感謝しています。また、来月も楽しみにしています！
- ・皆さんと会えることが魅力の一つです。
- ・いろいろ勉強になることが多く、お友達もできました。
- ・家から出ることが嬉しいので、特別な用事がない限りは参加しています。
- ・身体を動かすことができて良かったです。
- ・普段体験できないことができたこと。
- ・お化粧をしたことがとても楽しかったし、貴重な体験でした。

< 包括羽田 >

- ・色々勉強できたこと。
- ・認知症について知らないことを詳しく教えてもらえること。
- ・認知症のことがよく分かるようになり、気をつけなければいけないことがハッキリします！！
- ・睡眠について知ることができた。
- ・お話と体操を通じて、皆様と交流できる。
- ・先生と対面で運動することで、分からないときはすぐ質問できることがありがたいです。